

三重県の情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
* ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=15日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.0～12.6℃です。白子港の水温は平年より低め、比重は平年並みで推移しています。
＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞栄養塩量は、鈴鹿地区以南で少なくなっており、一部地区で極端に少なくなっています。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
16日0時～10時現在、潮位図に比べて -1cm～+5cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は2月22日(水)です。
* 採水は2月21日(火)
* 情報の発行は2月23日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・15日》

(木曾岬)秋芽網・冷凍網ともに2～3回目生産中で、葉体の色、伸びともに良い。黒ばら海苔は、生産を延期した。
(伊曾島)冷凍網3回目生産中。葉体の色、伸びともに良い。一部で実施している秋芽網も葉体の色、伸びともまずまず。
(城南・赤須賀)秋芽網・冷凍網ともに2～3回目生産中で、葉体の色、伸びともに良いが、一部で赤くさがれがみられる。

6回汐(2/24)出品予想数量:伊曾島800万枚、城南110万枚、赤須賀10万枚(桑名地区計920万枚)

この時期の注意点等

先週に引き続き、珪藻プランクトンが広範囲で発生しています。今後の栄養塩の動向に注意してください。

15日の調査では、鈴鹿以南で先週に引き続き栄養塩が少ない状態で、珪藻プランクトンもほぼ全域で発生しています。葉体の色は回復してきた地区もありますが、伸びが鈍い地区が一部でみられます。天気予報によると、17日、20日に降雨の予報が出ているので、海況の好転を期待したいところです。

摘採回数が多くなることで、製品にガサつきや小穴が発生したり、水温の上昇とともにエビ類などの混入が増加してきたりしますので、自主選別を徹底し、製品の品質向上に努めて下さい。また、生産性が低下してきた網は早期撤去を行って潮通りを良くするなど、適正な網管理を心がけて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒2月22日(水)

2月10日第5回共販結果 ()は去年同期
枚数: 32,359千枚 (31,034千枚)
金額: 399,285千円 (329,611千円)
平均単価: 12.3円 (10.6円)

(伊勢あさくさ海苔入札結果)
枚数: 12,600枚
高値: 55.0円 (伊曾島 浅〇1 11,200枚)
平均単価: 51.8円 (アサクサノリのみ)

6回汐(2/24)出荷見込数量 2,970万枚(2/15現在)

《鳥羽地区の状況・2月14日》

(桃取)一期作7～8回目生産中。葉体の伸びは鈍く、色は回復傾向がみられるが、やや赤みがある。
(答志)一期作7～8回目生産中。葉体の伸びは少し鈍く、色は回復傾向がみられる。
(菅島)一期作7～8回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは鈍い。

6回汐(2/24)出品予想数量:桃取350万枚、答志260万枚、菅島330万枚(鳥羽地区計940万枚)

【三重県情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

